



# 刈谷初期日本語教室 日本語パートナー研修



刈谷市国際交流協会では、日本語がほとんど話せない市内の外国人住民の皆さんが、あいさつや自己紹介などの簡単な日本語を習得し、自分が住む地域の中でコミュニケーションを図れるようになることを目的とした、対話型の日本語教室「はなそう にほんご」を実施しています。

「はなそう にほんご」の中で、学習者と交流しながら日本語の支援をする、日本語パートナーの活動について理解するための研修を開催します。ぜひご参加ください。

日時：2022年10月9日～30日

毎週日曜日 13:30～16:30 (全4回)

場所：刈谷市国際プラザ(刈谷市民交流センター2階)



これまでの教室の様子はこちらから  
(協会 HP)

各回の内容(毎回、ふりかえりを含みます)

回	日	内容	講師
1	10/9	<b>愛知県における地域日本語教育の支援体制について</b> ・愛知県が推進する地域日本語教育の取り組みを理解し、初期日本語教育の位置づけについて学ぶ。	あいち地域日本語教育推進センター 総括コーディネーター 千葉月香氏
2	10/16	<b>対話型教室の意義 — 対話と協働による活動 —</b> ・対話型教室における日本語習得の意義を理解する。 ・そのためにどのような活動をするかを考える。	東海日本語ネットワーク副代表 米勢治子氏
3	10/23	<b>刈谷市の外国人住民状況 — 外国人住民の声を聴く —</b> ・刈谷市に住む外国人の状況や、支える制度を知る。 ・定住外国人が直面する課題(生活・労働・教育など)  <b>刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」の概要</b> ・教室の理念や目的、活動の流れを理解する。	刈谷市市民協働課 刈谷市国際交流協会 フィリピン人コミュニティ SBK 代表 川ロビバリ氏 刈谷初期日本語教育コーディネーター 岡部真理子氏
4	10/30	<b>「はなそう にほんご」模擬教室体験と異言語体験</b> ・模擬教室体験や異言語体験を通して、日本語パートナーの役割を理解する。	「はなそう にほんご」 教室コーディネーター 岡部真理子氏、山本剛氏

対象：今後、刈谷市の対話型日本語教室で活動する意志がある、18歳以上の人(高校生不可)  
(原則、4回とも参加してください。)

定員：15人

費用：無料

申込み：10月2日(日)までに ①日本語パートナー研修参加希望 ②名前 ③住所 ④年齢 ⑤連絡先  
(電話、メールアドレス)を明記の上、メールまたは協会窓口で直接お申込みください。



申し込みはこちらから

問い合わせ：刈谷市国際交流協会



電話：0566-62-1209 メール：kokusai@katch.ne.jp HP：kifanet.com